別紙３

いじめのない学校にするためのチェックリスト【生徒用】

いじめのない学校にするために、生徒が自らの行いを定期的に見直す必要があります。以下のことをできているか確認して、できていれば ☑ してください。

いじめへの理解

- □ 相手が嫌がっている場合は、その行為をやめなければならない。
- □ いじめは、その行為によっては暴行罪や名誉棄損など、犯罪になることを知っている。

日常の行動や様子等

- □ 相手が嫌がっていることをやらないようにしている。
- □ どんな相手にも人権を尊重し、礼儀をもって接している。
- □ 自分が「イヤ」だと思うことは、相手に「イヤ」と伝えている。
- □ 暴力で相手を傷つけることをしない。
- □ 人を馬鹿にしたり、陰で悪口を言うようなことはしない。
- □ 言って良いことと悪いこと、やって良いことと悪いことを考えて行動している。

いじめの状況への対応

- □ いじめがあれば、先生や大人に相談する。
- □ いじめられている人を見たら、助けてあげたいと思う。
- □ いじめられている人がいたら、相談に乗る。
- □ いじめている人に注意することができる。

いじめに関することで相談したいことがあれば、記入してください。

別紙２

いじめの早期発見のためのチェックリスト【保護者・教職員用】

次の項目に当てはまる生徒がいる場合には、注意深く当該生徒の学校生活を観察し、小さなサインを見逃さないことが大切である。

日常の行動や様子等

- □ 遅刻・欠席・早退が増えた。
- □ 保健室などで過ごす時間が増えた。または、すぐに保健室に行きたがる。
- □ 用もないのに職員室や保健室の付近でよく見かける。または訪問する。
- □ 教職員の近くにいたがる。
- □ 登校時に、体の不調を訴える。
- □ 休み時間に一人で過ごすことが多い。
- □ 交友関係が変わった。
- □ 表情が暗く、元気がない。
- □ 視線をそらし、合わそうとしない。
- □ 衣服に汚れが見られる。
- □ 持ち物にいたずらされたり、落書きされたり、隠されたりする。
- □ 体に擦り傷やあざができていることがある。
- □ けがをしている理由を曖昧にする。

授業の様子

- □ 教室にいつも遅れて入ってくる。
- □ 保健室・トイレに行く回数が増える。
- □ 学習意欲が減退したり、忘れ物が増えたりしている。
- □ 発言したり、ほめられたりすると冷やかしやからかいがある。
- □ グループ編成の際に、所属グループが決まらず、孤立する。
- □ グループを編成すると、机を離されたり避けられたりする。

放課後の様子

- □ 清掃時間に一人だけ離れて掃除している。
- □ ゴミ捨てなど、いつも人の嫌がる仕事をしている。
- □ いつも一人で下校している。
- □ 一人で部活動の練習の準備や後片付けをしている。
- □ 部活動を休み始め、急に部活動を辞めたいと言い出す。